

令和7年度 第1回 福井県渋滞対策協議会

～主要渋滞箇所の特定期間解除検討～

令和8年2月

1. 今年度の特定解除検討箇所について(嶺北(北部))

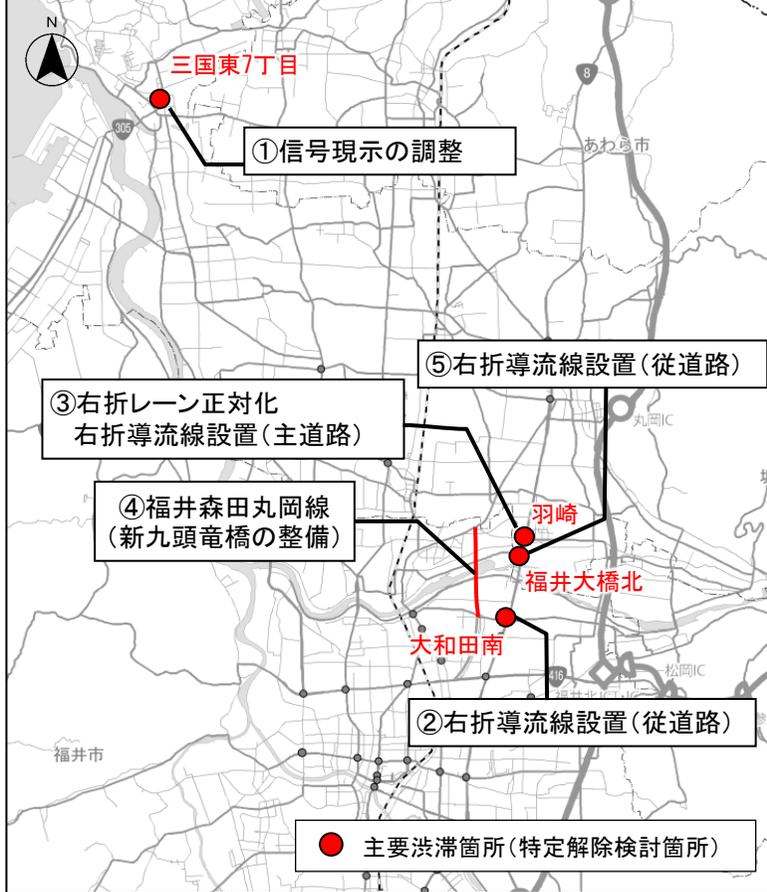
- 今年度は対策済の4箇所について、特定解除検討を行う。(嶺北(北部))
- 三国東7丁目交差点は、特定解除1年目のモニタリングを行う。
- 大和田南交差点は、特定解除2年目のモニタリングを行う。
- 羽崎交差点および福井大橋北交差点について、2年目のモニタリングで主道路側は解除基準に該当、従道路側は該当しないことを確認した。R7.8(3年目)に従道路路側の現地確認を実施した結果、羽崎交差点は解除基準に該当していることを確認し、今後は特定解除を検討する。福井大橋北交差点は引き続き解除基準に該当しないため、継続してモニタリングを行う。

■今年度の特定解除検討(予定)箇所

主要渋滞箇所	事業・対策内容	完了時期	モニタリング	モニタリング結果	今後の対応方針
三国東7丁目	① 信号現示の調整	R6.9	1年目	<ul style="list-style-type: none"> • 2方向(従道路) 解除基準に該当 • 2方向(主道路) 常時速度低下 	• 引き続きモニタリングを行う。
大和田南	② 右折導流线設置(従道路)	R5.12	2年目	<ul style="list-style-type: none"> • 2方向 解除基準に該当 • 1方向(主道路) 混雑時のみ速度低下 • 1方向(従道路) 常時速度低下 	• 引き続きモニタリングを行う。
羽崎	③ 右折レーン正対化 右折導流线設置(主道路)	R3.3	3年目	<ul style="list-style-type: none"> • 2方向(主道路) 解除基準に該当 • 2方向(従道路) 解除基準に該当(現地確認による) 	• 今後は特定解除を検討
	④ 福井森田丸岡線 (新九頭竜橋の整備)	R4.10			
福井大橋北	⑤ 右折導流线設置(従道路)	R3.11	3年目	<ul style="list-style-type: none"> • 2方向(主道路) 解除基準に該当 • 1方向(従道路) 解除基準に該当(現地確認による) • 1方向(従道路) 朝ピークのみ渋滞発生(現地確認による) 	• データ上渋滞が発生していないことが見受けられたため、今後も現地確認を行う。
	④ 福井森田丸岡線 (新九頭竜橋の整備)	R4.10			

※1 目立った渋滞: 渋滞長 30m(捌け残り台数 6台)以上の渋滞が 30分以上の場合

《位置図(嶺北(北部))》



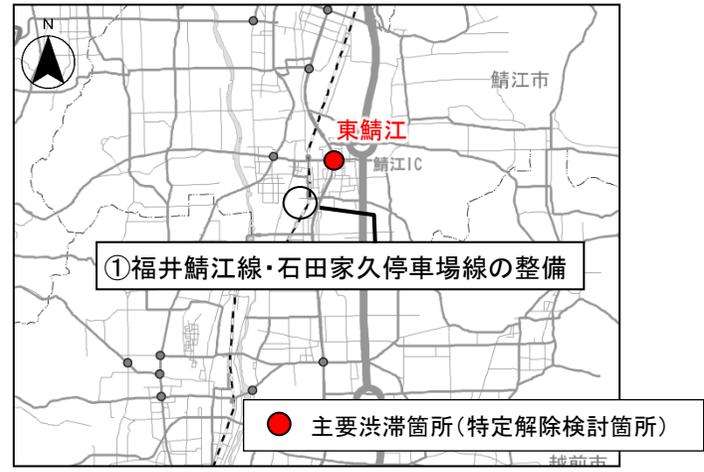
1. 今年度の特定解除検討箇所について(嶺北(南部)、嶺南)

- 今年度は対策済の2箇所について、特定解除検討を行う。(嶺北(南部)、嶺南)
- 東鯖江交差点では、令和7年度に、特定解除要件を満たしていなかった朝ピーク時で調査を行った結果、信号待ち回数は全ての時間帯で1回以下、渋滞長は流入②で最大5m、流入④で最大25mであり、特定解除要件を満たした。今後は特定解除を検討する。
- 白銀交差点では、常時速度低下が見られるため、現地確認を行う。

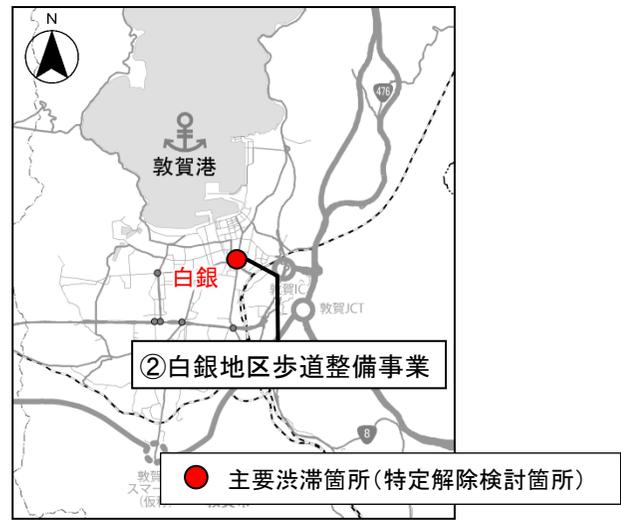
■今年度の特定解除検討(予定)箇所

主要渋滞箇所	事業・対策内容	完了時期	モニタリング	モニタリング結果	今後の対応方針
東鯖江	① 福井鯖江線・石田家久停車場線の整備	H29.11	9年目	<ul style="list-style-type: none"> • 2方向(主道路) 解除基準に該当 • 2方向(従道路) 常時速度低下 	• 今後は特定解除を検討
白銀	② 白銀地区歩道整備事業	R5.3	3年目	<ul style="list-style-type: none"> • 1方向(主道路) 解除基準に該当 • 1方向(主道路) 常時速度低下 • 2方向(従道路) 常時速度低下 	• 今後は現地確認を行う。

《位置図(嶺北(南部))》



《位置図(嶺南)》



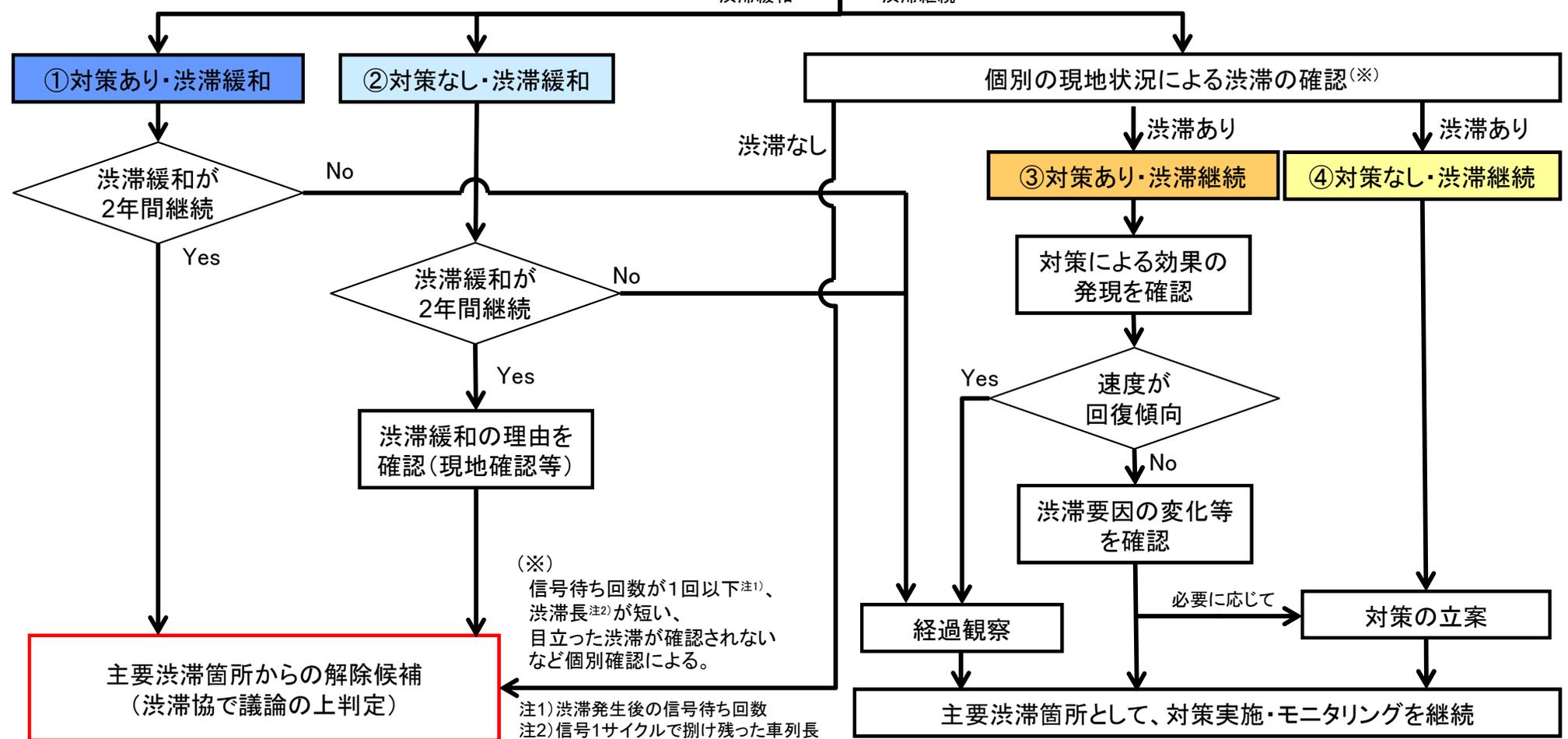
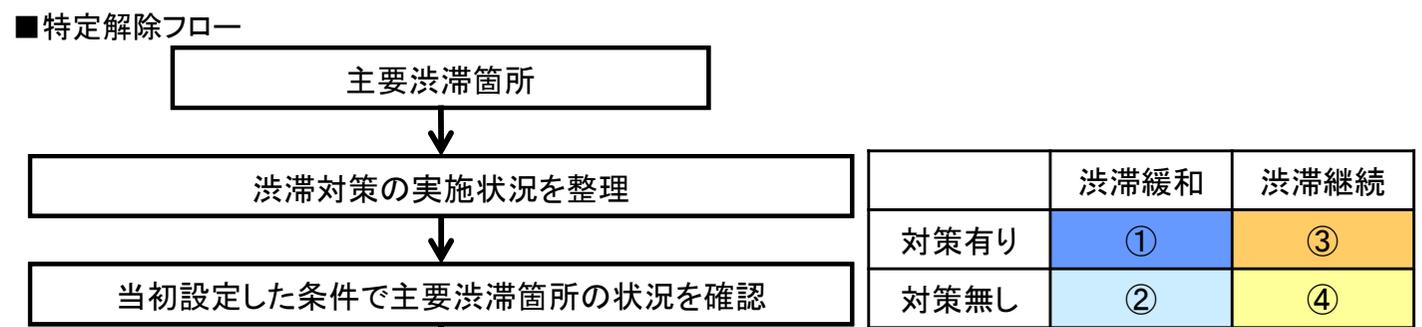
2. 特定解除の考え方(特定解除フロー)

主要渋滞箇所の特定解除

・ 近年の解除状況(R6年度までに10箇所が特定解除)と、特定解除フローを以下に示す。

■ 近年の解除状況

年度	解除箇所(交差点名)
R4まで	花谷、金山バイパス東合流、郷市、上野、堀ノ宮
R5	芝原上新橋南詰、糺町、万代橋東詰、河原市、西鯖江
R6	なし

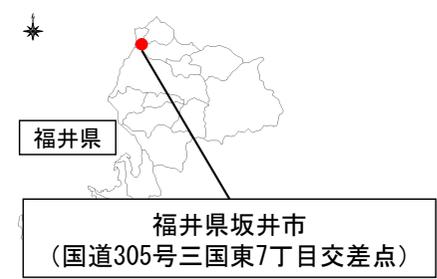


3. 主要渋滞箇所の特定解除検討(三国東7丁目交差点)

- 三国東7丁目交差点は、R6.9に従道路の信号現示の秒数を主道路に3s振り替え、主道路の青時間を延長。
- 主道路側では、一部時間帯を除き、若干の速度向上を確認したが、常時速度低下が発生。
- 従道路側については、解除基準に該当する速度状況である。
- 来年度も引き続き、モニタリングを実施する。

交差点名	抽出指標 (選定時)	渋滞発生 の流入部
三国東7丁目	事業者アンケート	流入1

《位置図》

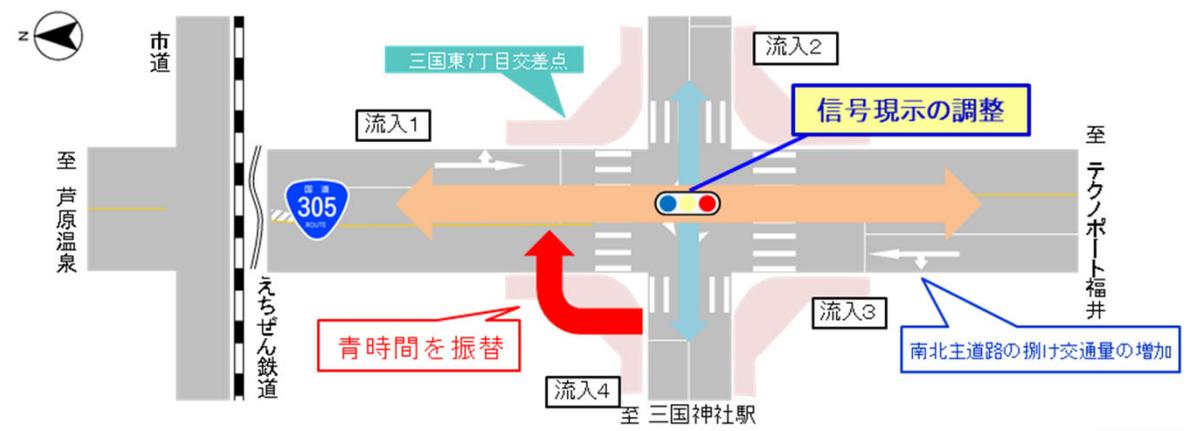


《広域図》

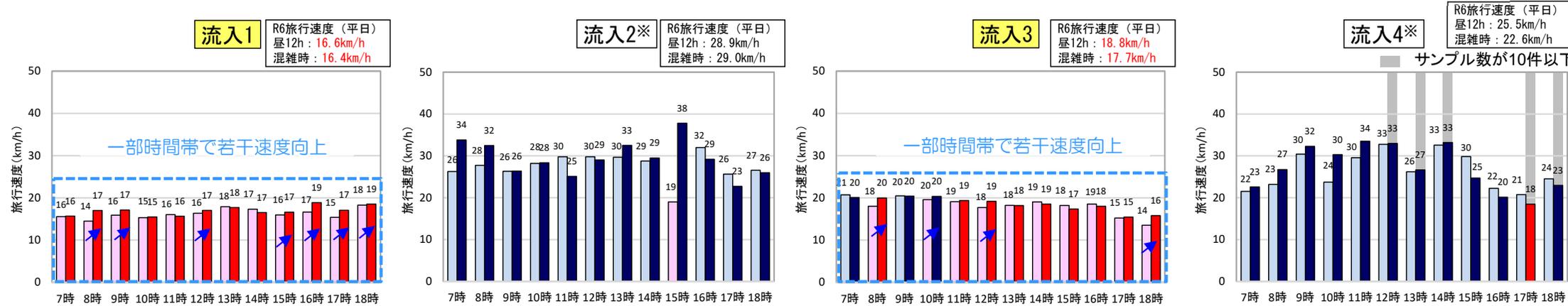


《対策内容》

①信号現示の調整



■ 旅行速度の変化



流入● 対策効果が見込まれる流入方向

【旅行速度】
20km/h超 20km/h以下
対策前(R 5.9-11): 浅藍色 浅紫色
対策後(R 6.10-11): 深藍色 赤色

※ ETC2.0データ(R5.9-11、R6.10-11平日)
※ ただし、R5.11.28~11.30はデータ欠損のため除く。
※ 流入2、4の旅行速度についてR6.11.11~11.30はデータ欠損のため除く。
※ 混雑時旅行速度は7、8、17、18時台の平均

3. 主要渋滞箇所の特定解除検討(大和田南交差点)

- 大和田南交差点は、R5.12に従道路側に右折導流線が設置された。整備により後続直進車の障害が解消され、大和田南交差点の渋滞緩和が期待される。
- 流入2では、タピーク時を除き、速度向上を確認し、流入4では、一部時間帯を除いて若干の速度向上を確認した。
- 右折導流線の設置により、従道路側の速度向上が確認され、来年度もモニタリングを実施する。
- 従道路側の速度向上したが、依然として解除基準を満たさないため、今後も交通状況に応じて追加対策の実施を検討する。

交差点名	抽出指標 (選定時)	渋滞発生 の流入部
大和田南	パブコメ	流入4

位置図



広域図



対策内容

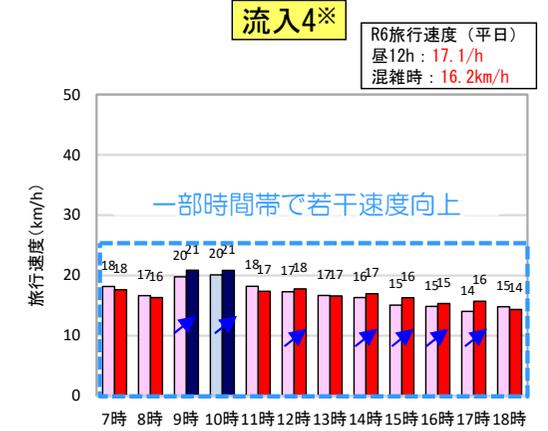
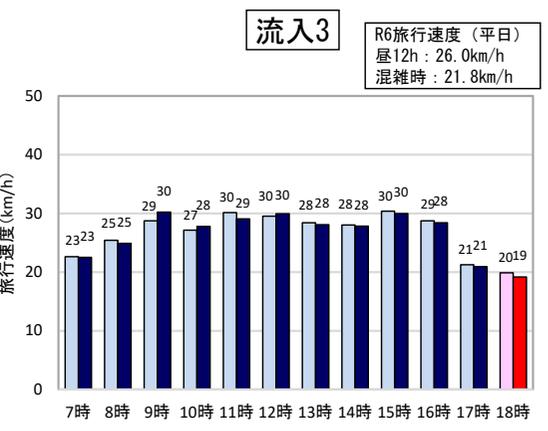
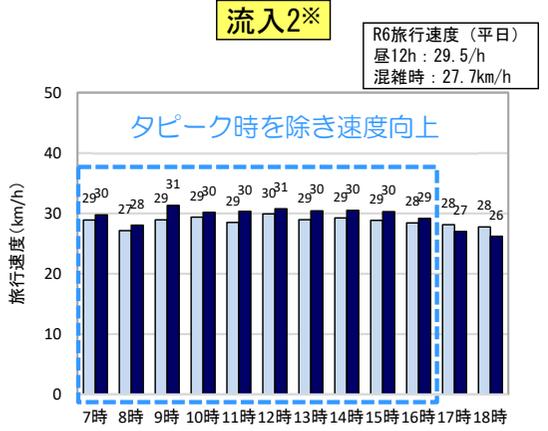
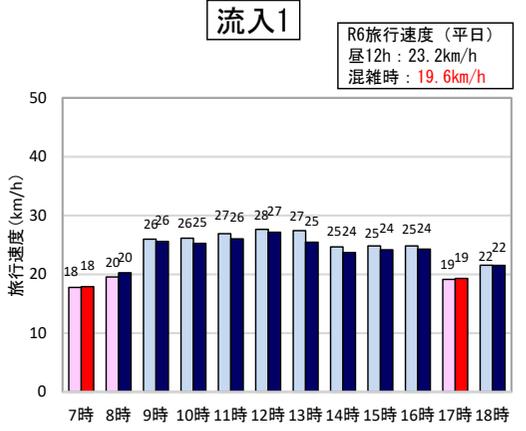
①ピンポイント対策



対策状況



旅行速度の変化



流入● 対策効果が見込まれる流入方向

【旅行速度】

20km/h超	20km/h以下
対策前(R 5.9-11):	対策前(R 5.9-11):
対策後(R 6.9-11):	対策後(R 6.9-11):

※ ETC2.0データ(R5.9-11、R6.9-11平日)
 ※ ただし、R5.11.28~11.30はデータ欠損のため除く。
 ※ 流入2、4の旅行速度についてR6.11.11~11.30はデータ欠損のため除く。
 ※ 混雑時旅行速度は7、8、17、18時台の平均

3. 主要渋滞箇所の特定期間解除検討(福井大橋北交差点)

- 福井大橋北交差点は、R3年11月に右折導流線が設置された。また、R4年10月に並行する福井森田丸岡線(新九頭竜橋)が開通した。
- 対策後、流入1、3は朝夕ピークで大幅な速度向上がみられた。流入4の速度は若干向上しているが、慢性的に速度低下している。
- 道路管理者(坂井市)が実施した渋滞長調査により、流入2では、信号待ち回数は2回以上であり、渋滞が確認された。このため、次年度以降、追加の対策検討や福井森田丸岡線の整備動向を注視する。

交差点名	抽出指標(選定時)	渋滞発生流入部
福井大橋北	パブコメ	流入4

【特定期間の基準】

- 渋滞発生後の信号待ち回数が1回以下、または渋滞長が短い、目立った渋滞が確認されない※1など
- ※1: 渋滞長30m(6台)以上の渋滞が30分以下の場合

位置図



対策内容

①ピンポイント対策



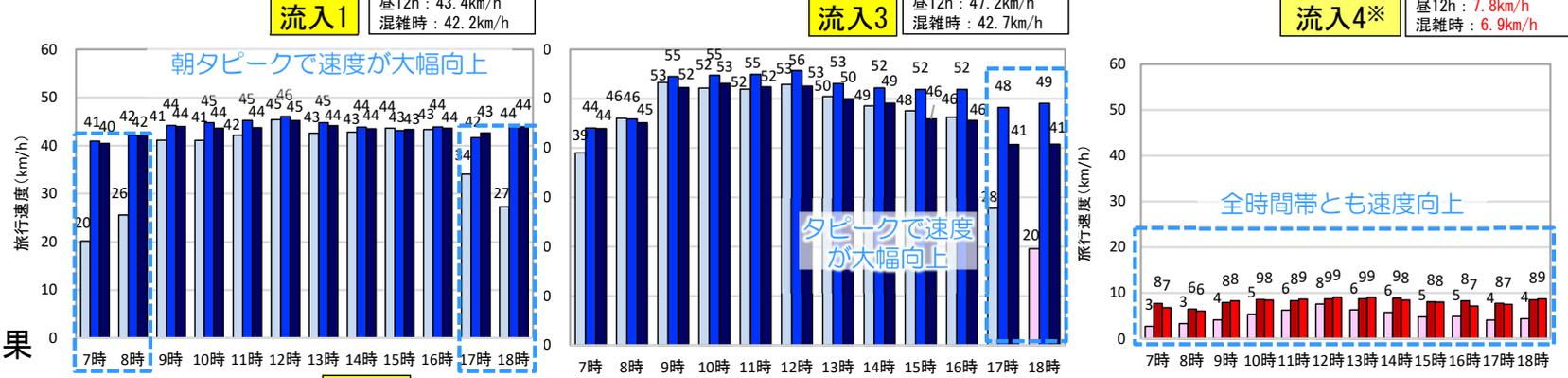
②福井森田丸岡線(新九頭竜橋)の整備



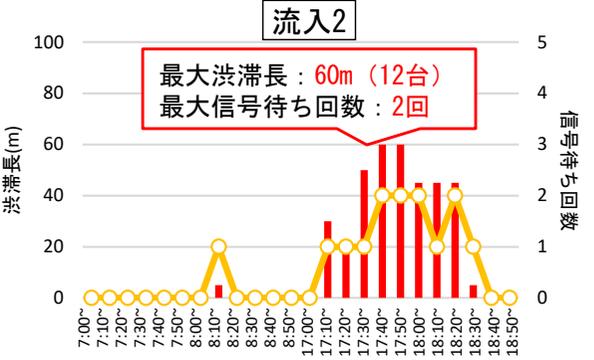
広域図



旅行速度の変化



道路管理者による渋滞長の調査結果



流入● 対策効果が見込まれる流入方向

【旅行速度】

	20km/h超	20km/h以下
R1.9-11:	Blue	Pink
R5.9-11:	Dark Blue	Red
R6.9-11:	Dark Blue	Red

○ 信号待ち回数※
■ 渋滞長
※ 滞留時の信号待ち回数は含まない

※ ETC2.0データ(R1.9-11、R5.9-11、R6.9-11平日)
※ ただし、R5.11.28~11.30はデータ欠損のため除く。
※ 流入4の旅行速度についてR6.11.11~11.30は欠損のため除く。
※ 流入2は評価対象外である(選定時)。
※ 混雑時旅行速度は7、8、17、18時台の平均

※ 調査日: R6.11.7(木)

3. 主要渋滞箇所の特定解除検討(羽崎交差点)

- 羽崎交差点は、R3年3月に右折レーンの正対化および右折導流線の設置が実施された。また、R4年10月に並行する福井森田丸岡線(新九頭竜橋)が開通した。
- 上記対策後、流入1、3は全時間帯において20km/h以上となり、大幅な速度向上が見られた。
- 流入2、4については、速度向上の傾向は見られるが、青信号時間が短く※、慢性的に速度低下している状況であった。渋滞長については、R6,R7年に道路管理者(県・坂井市)が調査を実施し、概ね特定解除基準を満たしていることを確認した。
- 上記を踏まえ、本協議会では今後特定解除とすることを提案する。

交差点名	抽出指標(選定時)	渋滞発生流入部
羽崎	パブコメ	流入1、2

【特定解除の基準】

- 渋滞発生後の信号待ち回数が1回以下、または渋滞長が短い、目立った渋滞が確認されない※1など
- ※1: 渋滞長30m(6台)以上の渋滞が30分以下の場合

位置図



広域図



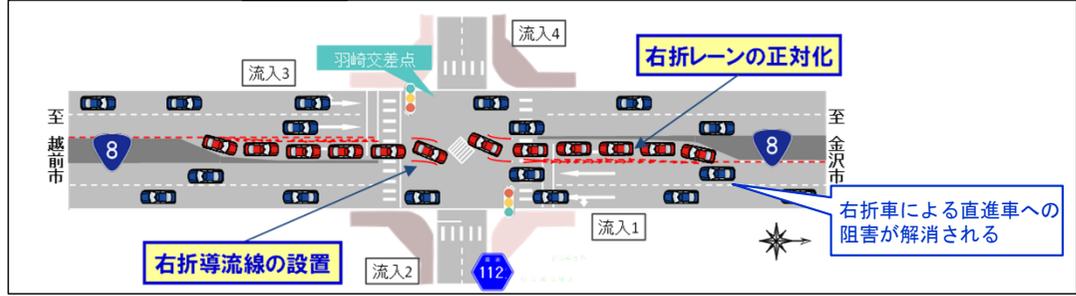
【旅行速度】

	20km/h超	20km/h以下
R1.9-11:	Blue	Pink
R5.9-11:	Dark Blue	Red
R6.9-11:	Light Blue	Light Red

※ ETC2.0データ (R1.9-11、R5.9-11、R6.9-11平日)
 ※ ただし、R5.11.28~11.30は、データ欠損のため除く。
 ※ 流入4の旅行速度についてR6.11.11~11.30は欠損のため除く。
 ※ 混雑時旅行速度は7、8、17、18時台の平均

対策内容

①ピンポイント対策 (R3.3)

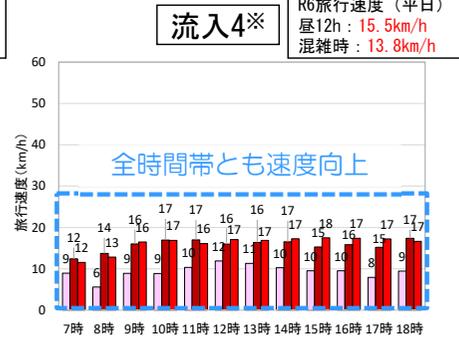
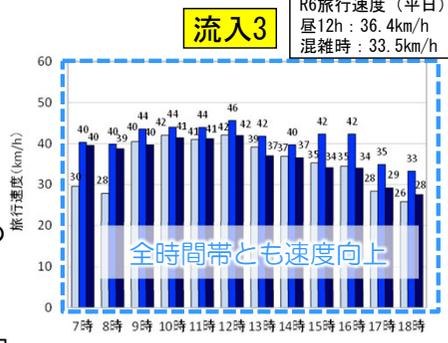
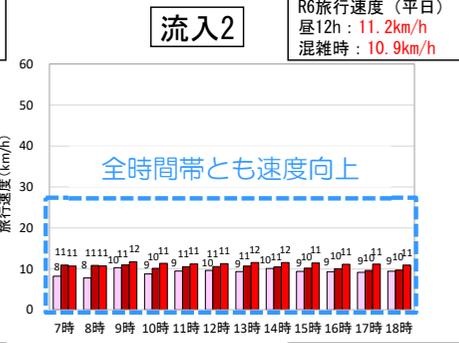
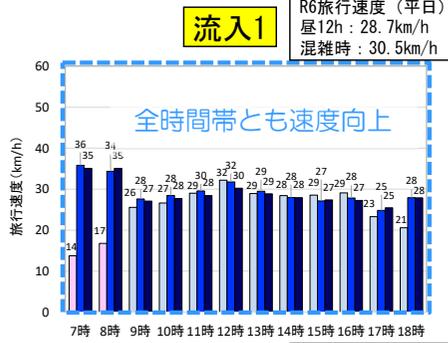


※当箇所は、サイクル長が150sで、流入②④の青時間が35sである。

②福井森田丸岡線(新九頭竜橋の整備) (R4-10)



旅行速度の変化 (R1,R5,R6)



道路管理者による渋滞長の調査結果 (R5,R6,R7)

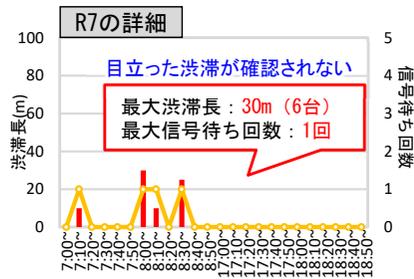
流入2

概要	最大渋滞長	最大信号待ち回数	特定解除基準
R6	20m(4台)	1回	○
R7	5m(1台)	0回	○



流入4

概要	最大渋滞長	最大信号待ち回数	特定解除基準
R6	50m(10台)	2回	×
R7	30m(6台)	1回	○



※ 調査日: R6.11.7(木)
 R7.8.26(火)

○ 信号待ち回数※ ■ 渋滞長
 ※ 滞留時の信号待ち回数は含まない

3. 主要渋滞箇所の特定解除検討(東鯖江交差点)

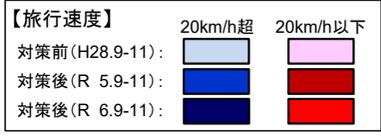
- H29年11月に福井鯖江線・石田家久停車場線が整備されたことで交通転換が図られ、東鯖江交差点や西鯖江交差点での速度向上が期待された。
- 東鯖江交差点は、対策効果が見込まれる流入④で依然として速度が20km/h以下となっており、対向の流入②でも慢性的に速度が低下している。主道路である流入①、③については、全時間帯で速度が20km/h超となっている。

交差点名	抽出指標 (選定時)	渋滞発生 の流入部
東鯖江	2軸	流入②

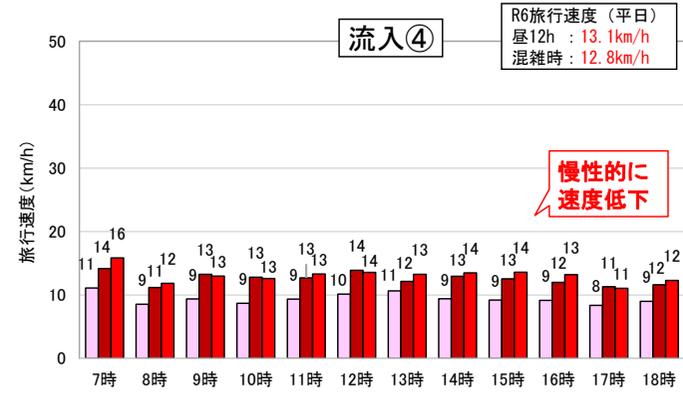
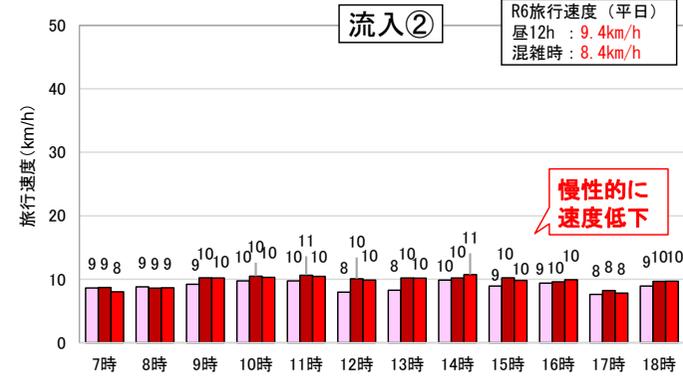
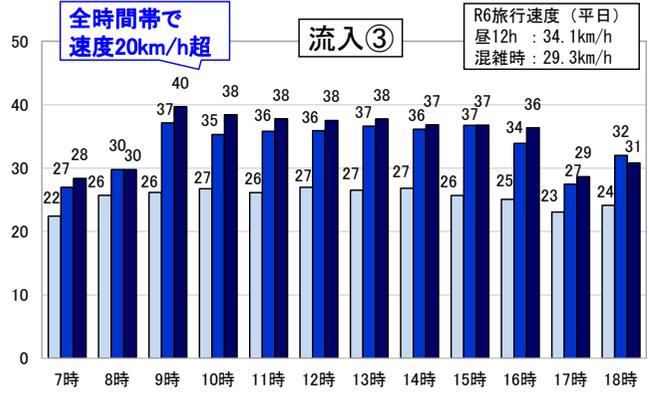
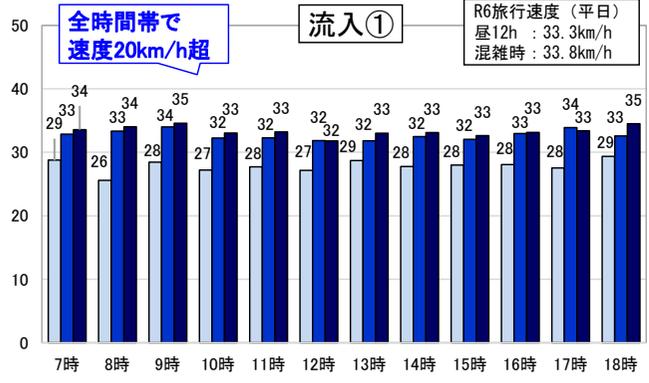
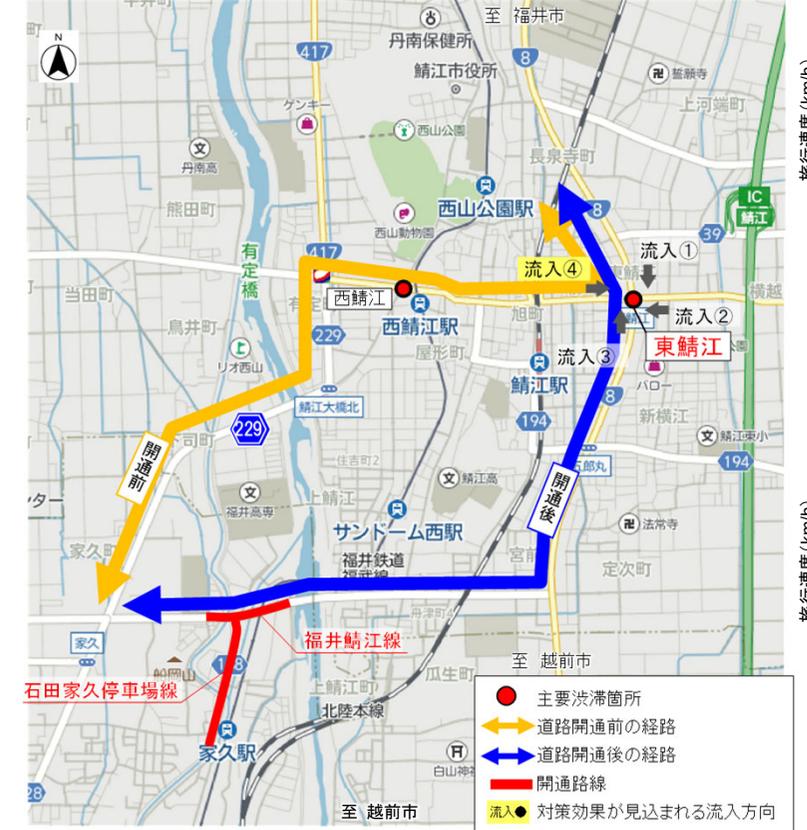


■東鯖江交差点の旅行速度状況

流入方向	路線名	種別	速度状況 (R6.9~11)
流入①	国道8号	主道路	解除基準に該当
流入②	国道417号	従道路	常時速度低下
流入③	国道8号	主道路	解除基準に該当
流入④	国道417号	従道路	常時速度低下



■福井鯖江線・石田家久停車場線の対策概要



※ETC2.0データ(対策前: H28.9-11、対策後: R5.9-11、R6.9-11 平日7~19時)
 ※R5.11.28~30についてはデータ欠損のため除外
 ※混雑時旅行速度は7,8,17,18時台の平均

3. 主要渋滞箇所の特定解除検討(東鯖江交差点)

- 常時速度低下がみられる流入②④を対象に、令和5年10月31日(火)と令和7年6月5日(木)に道路管理者(福井県)による渋滞長調査を実施した。
- 令和5年度調査では、流入②において朝ピークの8時頃に渋滞長が50mで信号待ち回数が2回以上の渋滞が発生しており、解除条件を満たしていなかった。
- 令和7年度は特定解除要件を満たしていなかった朝ピーク時に調査を行った結果、信号待ち回数は全ての時間帯で1回以下であり、渋滞長は流入②で最大5m、流入④で最大25mであり特定解除要件を満たしている。
- 上記を踏まえ、本協議会では今後特定解除とすることを提案する。

交差点名	抽出指標 (選定時)	渋滞発生 の流入部
東鯖江	2軸	流入②

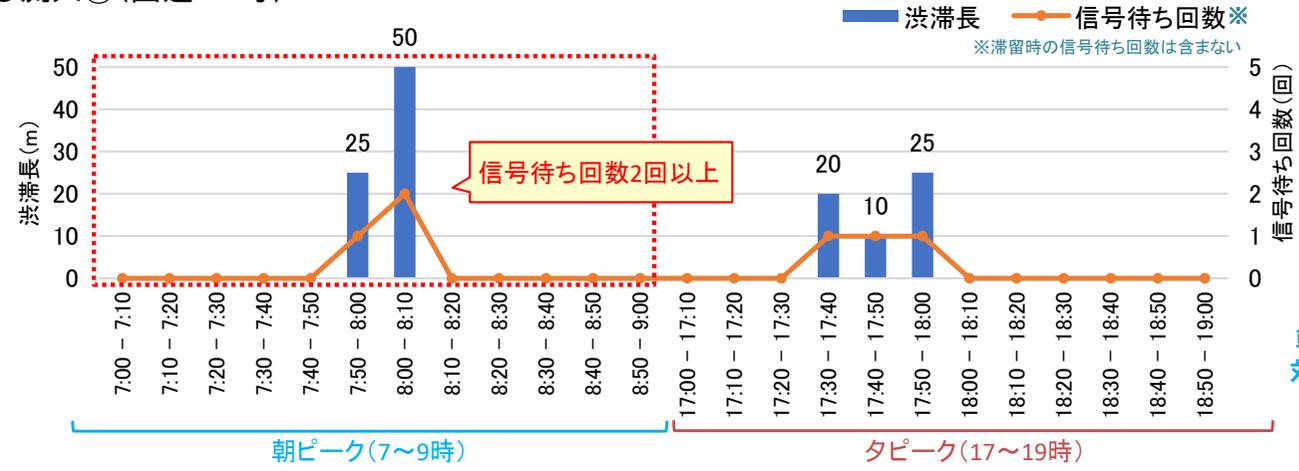
【特定解除の基準】

- 渋滞発生後の信号待ち回数が1回以下、または渋滞長が短い、目立った渋滞が確認されない※1など
- ※1: 渋滞長30m(6台)以上の渋滞が30分以下の場合

道路管理者による渋滞長調査結果

令和5年度調査

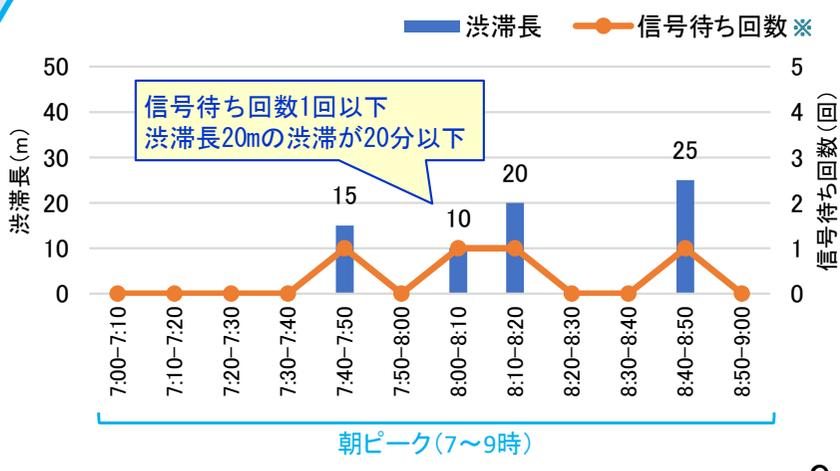
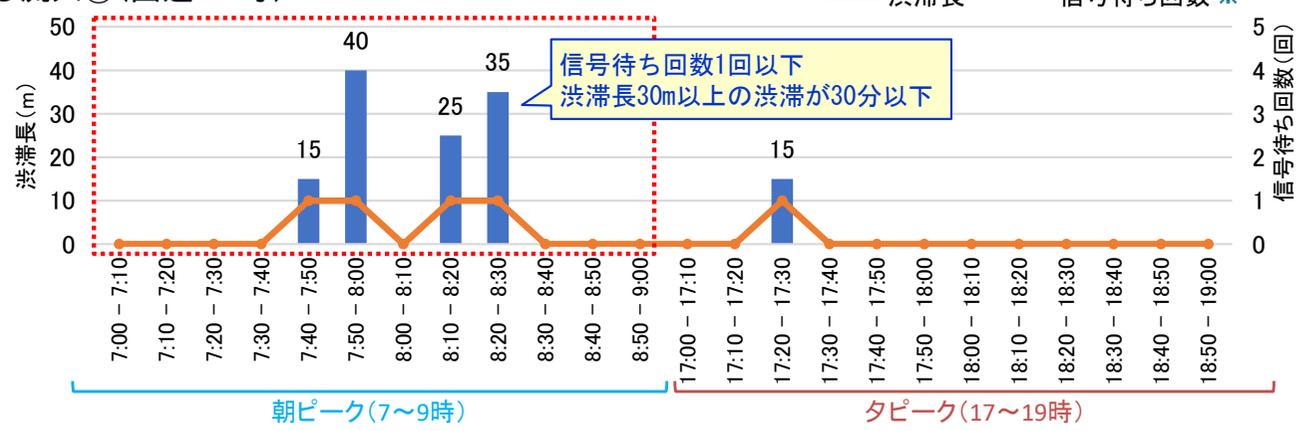
○流入②(国道417号)



令和7年度調査



○流入④(国道417号)



※調査実施日: R5.10.31(火) 7時~9時、17時~19時

※調査実施日: R7.6.5(木) 7時~9時

3. 主要渋滞箇所の特定解除検討(白銀交差点)

- 白銀交差点は、R5.3に「白銀町地区歩道整備事業」が完了。歩道整備、右折レーン設置(北行)、対向車線との正対化(南北方向)が実施された。
- 主道路側(国道8号)(南行)では、一部時間帯で若干の速度向上を確認したが、常時速度低下。北行では、日中すべての時間帯で若干の速度向上を確認し、すべての時間帯で旅行速度が20km/hを上回った。県道側では、速度向上が見られなかった。
- 解除基準を満たさないが、信号待ち回数1回以下で通過する確率は全流入部で95%以上であるため、道路管理者による現地確認で渋滞が確認できなければ特定解除を提案する。

交差点名	抽出指標(選定時)	渋滞発生流入部
白銀	2軸	流入①② ③④

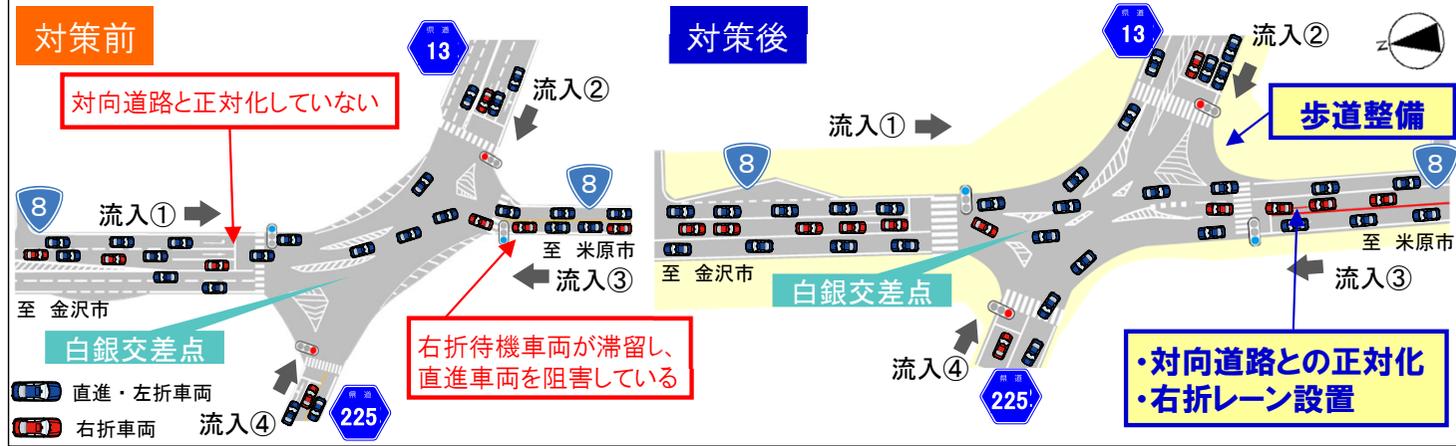
《位置図》



《広域図》



《説明図》

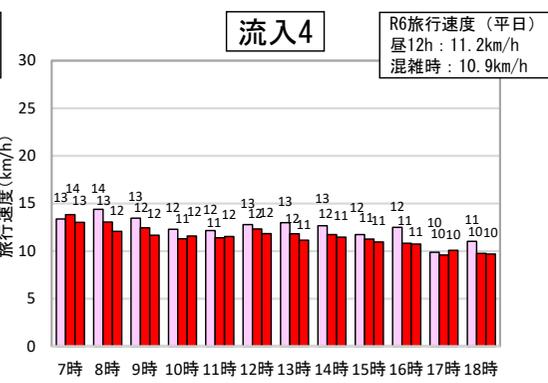
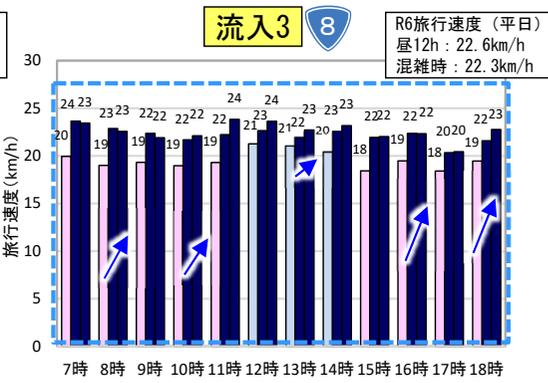
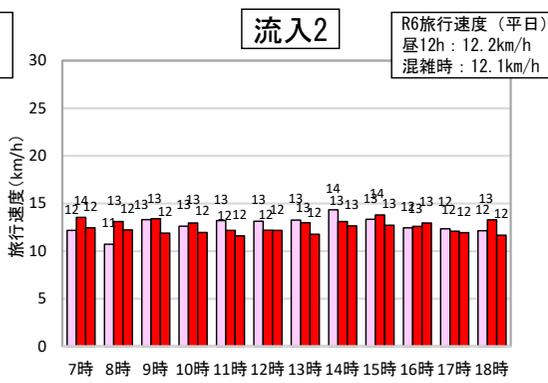
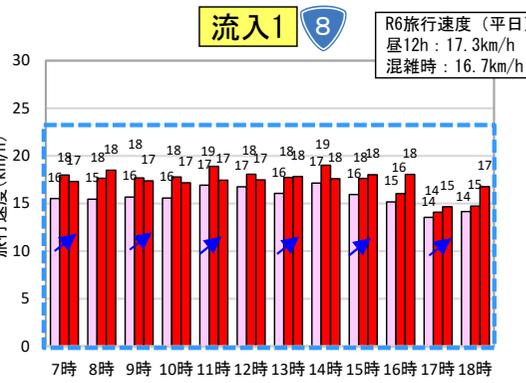


旅行速度の変化(対策前:R4、対策後:R5,R6)

【旅行速度】 20km/h超 20km/h以下

対策前(R4): ■ ■

対策後(R5,6): ■ ■



一部時間帯で若干速度向上

	混雑時	昼間12時間
1回以下信号待ちの確率(R6.9-11)	98.7%	98.9%

	混雑時	昼間12時間
1回以下信号待ちの確率(R6.9-11)	98.1%	97.7%

日中すべての時間帯で若干速度向上

	混雑時	昼間12時間
1回以下信号待ちの確率(R6.9-11)	99.3%	99.2%

流入● 対策効果が見込まれる流入方向

	混雑時	昼間12時間
1回以下信号待ちの確率(R6.9-11)	98.3%	98.6%

※ ETC2.0データ(R4.9-11平日、R5.10-11平日、R6.10-11平日、混雑時旅行速度は7、8、17、18時台の平均)